

2021年8月

ぶどうの成熟レポート

ボジョレーのワイン畑で 2021 年ミレジムは、気候的危機に関わらず現状では順調に成長

2021 年第一四半期は、通常よりやや高い平均的な気温（+0.4℃）、やや多めの降水量（例年に対して+18 mm）、56 時間という多めの日照時間に特徴づけられる。この条件は、例年と比べて平均的なブドウの発芽を導いた。平均的に 4 月 5 日ごろに起こったが、これは 1993 年以降の平均からすると 2 日早かった。この段階では、2021 年ミレジムは 2020 年に比べると 6 日ほど遅く、2019 年に比べると 3 日、2018 年と比べると 8 日早かった。

4 月はとりわけ寒く（2001 年以降もっとも寒く、通常に比べ平均気温より 2.1℃も低かった）、雨が多かったが（+6mm）それでも日照時間は十分あった（+60 時間）。5 月もまた、**きわめて寒冷**で（平均以下の 4.6℃は、1959 年以降、4 番目に寒い 5 月であった）**とても雨が多く**（157 mm、これは 1983 年以降 2 番目に雨の多い 5 月）そして、**日照時間はそれなりにあった**。（+2%の日照時間）

寒い 2 カ月が続き、**開花**は遅めに始まった（平均 6 月 9 日）が、これは 1993 年以降の平均開花日からすると 7 日ほど遅かった。この段階では、ブドウの木は 2019 年に比べると 1 日遅く、早熟のミレジムであった 2020 年に比べると 20 日遅かった。

6 月の上旬の特に暑い気候条件のために、開花期間は短く、早熟なものも含め 7 日ほどだった。これは 1993 年の観測以来明らかに平均より短かった（平均は 9 日）。

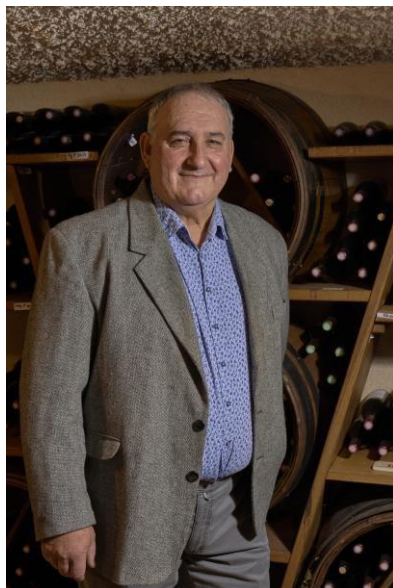
平均して 6 月 16 日頃に開花期間を終えたという点は、2019 年と同様。6 月の初めは気温が上がって雨も降り、**植物の急速な成長**を引き起こした。

降霜や霰による影響を考えると、2021 年ミレジムは収穫量が平均より少なくなるのが予想される。しかしながら 5 月、6 月の降水量は、**ブドウ畑の衛生状態には影響せず申し分のない状態**。まさに、**どこを見るにつけても美しいブドウ畑です！**



7 月 5 日に Le Perréon Les Roches で撮られた写真
©Jean-Luc Longère, vigneron en Beaujolais Villages

*季節観測はボジョレーの成熟ネットワークが主体となり 1993 年から続いている。観測は BSV ネットワークの土地の一部である 29 区画で行われる。



ダニエル・ビュリア

ボジョレーワイン委員会会長 よりコメント

「2021 年は毎月語るべきことがあります。乾燥し、暖かい年の初めを過ぎ、3 月には異例の気温によってブドウの木の発芽が進みました。4 月の初旬、5 日から 8 日頃には厳しい寒さが我々を身震いさせました。5 月と 6 月の 2 か月は過ぎるほどの雨が降り、その合間に 30℃ を超える暑さが 3 週間続き、ブドウは急速に成長しました。現在、ブドウ生産者たちは、日々ブドウの世話をするために付きっきりで過ごすことを余儀なくされています。剪定、土壌作業や手入れなどは、適切なタイミングで、適切な時に、適切な状況下で行われなければならないからです。ボジョレーのブドウ生産者による、あらゆる綿密な手入れは、冷静に最善の成熟に近づけ、良好な衛生状態を保つために必要不可欠です。

すでに今から、収穫量は減ると予想されますが、その分高い品質であることが期待されます。ミレジムの出来はいつも最後の 45 日ほどで構築されるのです。」

フローランス・エルトー

ローヌ農業会議所 ボジョレー成熟ネットワーク代表 よりコメント

「先日、成熟ネットワークのさまざまな人々が来たる成熟シーズンの準備のために集まりました。これは 8 月中旬以降、週 2 回のサンプリングを実施するためです。ブドウ生産者、共同組合、ネゴシアン、技術研究所、専門機関はみな、貴重な専門ツールとしてのローヌ農業会議所が運営する“reseau matu”の枠組みで、2021 年ミレジムの発現を虫めがねで追いかけるために集められるでしょう。

そのブドウ生産者の数は 200 以上にも上り、週 2 回サンプリングを行うことによって、ワインの品質に必須の要因である最適な収穫日を、成熟するブドウの傍らで追いかけることができるのです。」



Contact presse

このリリースについてのお問い合わせ

ボジョレーワイン委員会 日本事務局 (担当: 伊藤、藤塚、鈴木)

beaujolais@audacejapan.com

Tel : 03-5615-8177

Carnrt Beaujolais カルネ・ボジョレー <https://carnet.beaujolais.com/jp/>



www.beaujolais.com   

フォトクレジット : Inter Beaujolais

ボジョレーワインについて

リヨンとブルゴーニュ地方の間に位置し、ボジョレー地方のワイン畑は 14,500 ヘクタールに及び、ボジョレーの 12 のアペラシオンには 2,000 以上のドメーヌと 9 つの協同組合醸造所、200 ものネゴシアンが展開しています。ボジョレーの 12 のアペラシオンは、その華やかなワインに際立って表れています。北に位置し 100% 赤ワインを扱うクリュ、ブレイイ、シエナ、シルーブル、コートブレイイ、フルーリー、ジュリエナ、モルゴン、ムーランナヴァン、レニエ、サンタムール。赤、白、ロゼの 3 色と新酒を扱うボジョレー、ボジョレーヴィラージュです。